

# Mind Open Source Project

お陰様で2万ダウンロード達成！

MosPは進化する中堅企業の業務を柔軟かつ最適コストで支え続けます



## MosPで作る業務支援システム ～OSS勤怠管理MosPの歩み～

平成23年12月

=Contents=

- 1.MosPご紹介
- 2.MosP関連サービスご紹介
- 3.MosP事例
- 4.会社概要

The logo for MIND, featuring the word "MIND" in a bold, blue, sans-serif font with a red outline.

株式会社マインド  
<http://www.e-mind.co.jp>  
<http://www.mosp.jp>

# 自己紹介

---



Mind Open Source Project

- 株式会社マインドの取締役
- MosPのセールスやマーケティング
- オープンソースやクラウドの団体で日々オープンソースのビジネスを考えています。

## オープンソースのみちのりと その先にあるビジネス

- 会社概要
- MosPのご紹介
- MosPの歩み
- MosPの事例
- MosPのこれから

- **会社概要**
- MosPのご紹介
- MosPの歩み
- MosPの事例
- MosPのこれから

# 会社概要



Mind Open Source Project



ソフトやシステムの機能はもちろん  
サービスが重要であると考えています。

## 会社概要

商号	株式会社マインド
住所	〒210-0005 神奈川県川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター1F
設立	昭和62年11月20日
事業	Webアプリケーション受託開発 MosP運営 Hu-MIND人事労務システムサービス PeopleSoft開発 通信系ソフトウェア開発
資本金	1千万円
代表者	屋代真吾(代表取締役社長)
取引先	AGS株式会社 株式会社日立アドバンスシステムズ SCSK株式会社 等

## オープンソースへの取り組み

マインドは、2006年に国内初の純国産  
オープンソース人事・給与・勤怠管理ソ  
リューション「MosP」を開発し、現在は  
OSSコンソーシアムの事務局・広報を担  
当しております。



- 会社概要
- MosPのご紹介
- MosPの歩み
- MosPの事例
- MosPのこれから



2006年9月に純国産業務系OSSとしてリリースされたマインドが提唱するWeb業務アプリケーションです。現在は、勤怠管理Ver4をリリースしています。

※MosPV4はAGPLに準拠しています。

## 勤怠管理V4    人事管理V3    給与計算V3

MosPは一般的な企業が使用する「勤怠管理、人事管理、給与計算」の標準機能を装備しています。

MosPはオープンソースであるが故に、**そのまま使用すれば無料**で使用ができます。

お客様の**業務に合わせてカスタマイズしても低コスト**で実現できます。

汎用のパッケージソフトで満足していますか？

## MosP勤怠管理システムV4

新規社員登録  
基本情報  
入社情報  
兼務情報  
休職情報  
退職情報  
インポート  
エクスポート

勤務地マスタ  
雇用契約マスタ  
所属マスタ  
職位マスタ  
アカウントマスタ  
承認管理  
通知設定  
パスワード変更

勤怠一覧  
勤怠詳細  
予定確認  
残業申請  
休暇申請  
休日出勤申請  
代休申請

部下一覧  
申請確認  
未承認管理一覧  
社員別勤怠承認  
代理登録  
休暇種別管理  
特別休暇付与  
その他休暇付与  
有給手動付与

勤怠集計管理  
勤怠修正  
インポート  
エクスポート  
勤怠設定一覧  
勤務形態管理一覧  
有給休暇設定一覧  
カレンダー管理一覧  
締日管理  
設定適用管理一覧

人事管理、給与計算V4も鋭意開発中！

これだけそろって標準機能は無料！！



# MosPロードマップ



Mind Open Source Project

2011年

春

夏

2012年

冬

▲ MosP勤怠管理V4 リリース

MosPV4の  
プラットフォーム  
も同時リリース

MosP給与計算V4 リリース▲

MosP人事管理V4 リリース▲

▲ MosP勤怠管理V4解説セミナー

MosP勤怠管理V4解説セミナー▲

初のV4セミナー

▲ MosPテクニカル実践

# このようなお客様にMosPはむいています！！



Mind Open Source Project

50名～5000名程度の  
中堅企業様

まずはFIT&GAP分析を！  
最適なコスト&機能  
パフォーマンスを提供します。



汎用のパッケージでは  
自社の業務と合わない

MosPの事例をご覧ください。  
多くのお客様が、パッケージ  
製品と比較し、採用しています。

**事例**

事前に評価してから  
システムを選びたい

MosP ユーザコミュニティで  
情報入手した上で、ご評価  
ください。デモサイトも必見です。

1から開発する費用も時間も・・・  
自社でカスタマイズしたい・・・

半パッケージ製品であり、  
OSSであるMosPは、最適な  
コストで柔軟に対応できます。

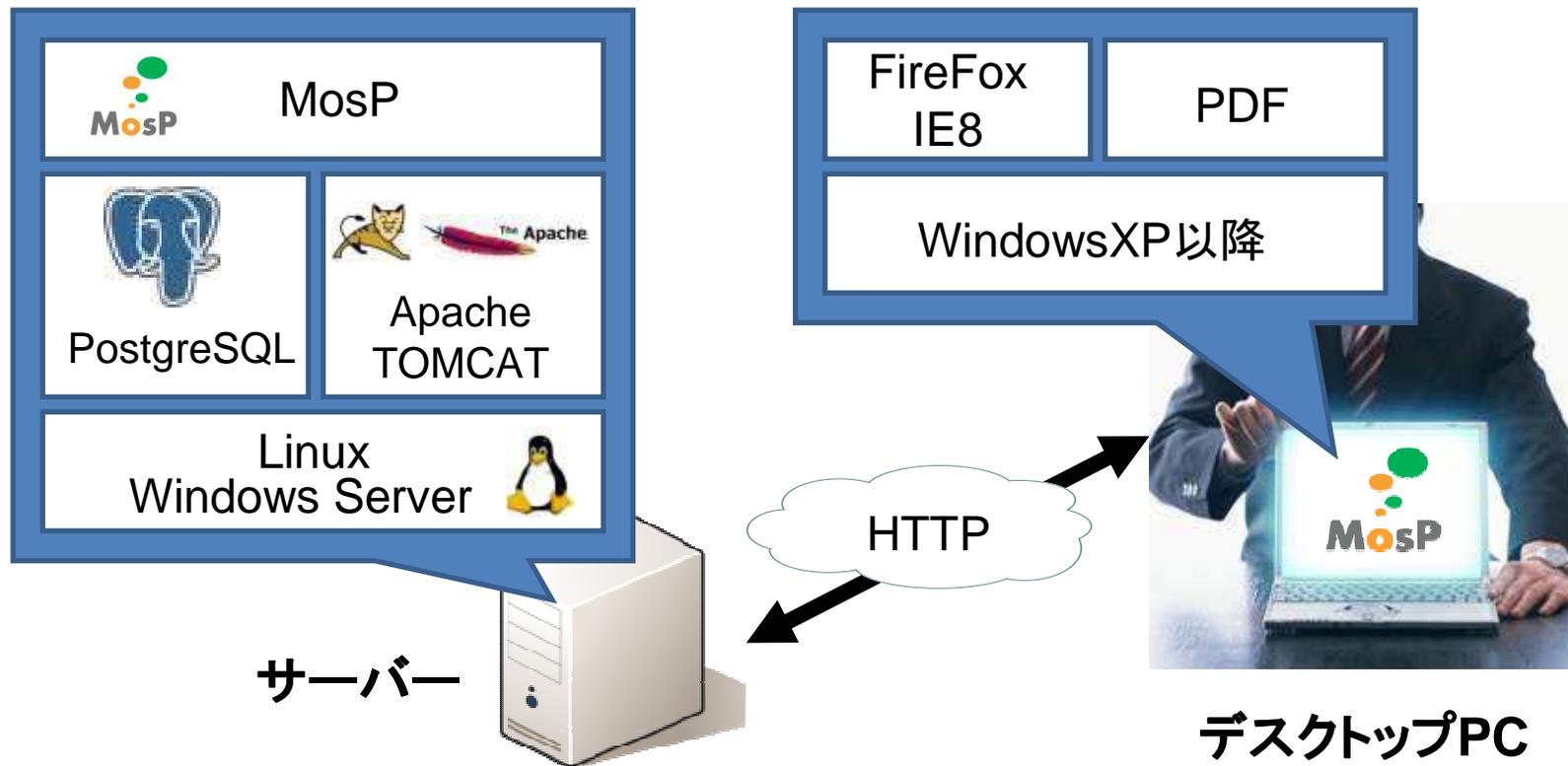
**OSS**

初期費用をかけたくない

MosPはオープンソースであり、初期  
導入費を抑えてご利用いただくことが  
可能です。

**半パッケージOSS製品であるMosPだからこそ可能です！**

# MosPのシステムイメージ



**MosPは安心の汎用テクノロジーで構成されています。**

お陰様で

28,542

ダウンロード  
(2011年12月7日現在)

2006年9月にMind Open Source ProjectのWebサイトを立ち上げ、国内初の純国産オープンソースMosP人事給与ダウンロードサービスを開始

- 会社概要
- MosPのご紹介
- **MosPの歩み**
- MosPの事例
- MosPのこれから

# 2000年頃



Mind Open Source Project

- MosPの前身となる自社人事給与システムの構築に着手
  - 当時の社長が一人で
  - 昔のノウハウの転換
  - Javaの勉強

OSSを意識せずにはじめる



- 販売を検討
  - 入社
  - 全くノウハウが無い
  - MosPの前身である人事給与システムをどうしていくか
  - モジュールを10万で販売秋葉原ビラ配り
  - 他社へ説明

アプリレベルの低さに気付く

2006年頃



Mind Open Source Project

- オープンソース化
  - OSCARの角田さんへ相談
  - OSCARアライアンスを受賞

ビジネスの具体化



# オープンソースにした理由



Mind Open Source Project

- 埋もれてしまう資産の有効活用
  - せっかく作ったのに・・・
  - 技術者のためにも
- 営業ツールになれば
  - 特徴のない受託開発
  - 自分たちの土俵に
- 中小企業の生き残り策
  - オープンソースに対する感謝
  - 中小企業は製品開発費を捻出できない
- もちろんユーザにとってベンダロックインのリスク回避

# オープンソースにしたメリット



Mind Open Source Project

- こうして皆さんと出会えたこと
  - 皆さんの前でお話ができること
  - 皆さんにMosPを知ってもらえたこと
- オープンソース業界の輪に入る
  - オープンソースで構築する信念
- 技術者意識の向上
  - プログラムが見られるという意識
- 衆知を集められる
  - ユーザや開発者の方からご意見をいただける
  - テストしていただいている方も
- 知名度や信頼度が上がる
  - 得意分野のイメージを持っていたただける

- ほそぼそと営業開始
  - 前社長と私
  - システムをみていただけの場合は二人で説明に
  - 興味は持ってもらえるものの・・・

アプリの売り方がわからない

- 初受注

- 勤怠管理
- その後人事給与
- V3をリリース
- マインド以外での開発着手の話も。。。
- 少しアプリのレベルは上がったが。。。

知れば知るほどアプリは奥が深い

- 本格的にマーケティングをはじめめる
  - パートナー制度
  - サポートのメニュー化
  - コミュニティの形成
  - フレームワークの公開
  
  - 少しずつみんなに知っていただけるように
  - この頃から多少引き合いが増えてくる
  - 年間数件の受注が入るように

行けるかと思いきや

- 利用形態の多様化

- パートナーがGAE上でMosPを動かす。
- お客様が自社利用のMosPを横展開。
- サポートも得ずにユーザが自社で独自開発して利用。
- ASP提供。
- パートナー案件での共同開発。
- カスタマイズのみ対応し保守は自社で。
- オープンソース業界には少し知ってもらえたが、エンドユーザになかなかリーチできない。
- 少しずついろんな話しはあるが、分散してしまい管理が大変。

忙しい割に儲からない

- アプリレベルの向上
  - MosP勤怠管理V4のリリース。
    - 案件として開発
  - MosP給与計算V4の開発着手。
    - 案件として開発

やっと・・・

- インストール補助機能までついてきました。。
- ちょっとご覧ください。

## 新しいビジネスモデルの構築



MosPのこれからへ続く・・・

- 会社概要
- MosPのご紹介
- MosPの歩み
- **MosPの事例**
- MosPのこれから

# 人事給与・勤怠管理事例：A社様



Mind Open Source Project



会社名 : A社様(運送業)  
従業員数 : 800名  
採用製品 : MosP勤怠管理、MosP人事給与  
(勤怠管理+人事給与連携で使用)

## 課題

勤怠管理の業務をExcelを使用し処理をしていたが、管理が煩雑になり、管理コストがひっ迫してしまっていた。また、担当者変更などの引き継ぎも、担当者個人のノウハウに依存してしまっていたため、非常に難しい状況になっていた。

## 採用理由

他のメジャーな汎用パッケージを当初検討したが、自社の業務に合うものがなく、カスタマイズが柔軟なMosPはコストも安く、採用した。

## 構築内容

フェーズ1でMosP勤怠管理を構築。安定稼働を確認しMosP人事、MosP給与を連動させ、効率的に一元管理を短期間で実現。他パッケージ会社の半額で導入。

# 人事・勤怠管理事例：B社様



Mind Open Source Project



会社名 : B社様(人材派遣業)  
従業員数 : 300名  
採用製品 : MosP勤怠管理、MosP人事  
(勤怠管理+人事連携で使用)

## 課題

人事管理を業務をExcelシートを使用し処理をしていたが、社員からの問い合わせ業務対応が煩雑になっていた。また、勤怠管理も同様にExcelシートで行っていたため、人事担当者の業務負荷が非常に高くなっていた。

## 採用理由

独自の管理項目が多く汎用パッケージではカスタマイズコストが高すぎたため、カスタマイズ費用を含めた総コストが安かったMosPを採用した。

## 構築内容

MosP人事とMosP勤怠管理を大幅カスタマイズし、MosP人事を利用しWeb上での人事サービスを短期間で実現し、より効率の良い人事管理を行う。

# NTTファネット様MosP導入事例 (2009年11月4日報道発表より抜粋)



Mind Open Source Project

## NTTファネットシステムズ株式会社、 国内初純国産オープンソース勤務管理ソリューション「MosP」を導入

ICT (Information and Communication Technology) ビジネスの中核をなすNTTファネットシステムズ株式会社 (本社: 東京都新宿区、代表取締役社長 高瀬哲哉、以下、NTTファネット) は、国内初の純国産オープンソース勤務管理ソリューション「MosP (モosp: Mind Open Source Project) v3.2.0」を採用し、NTTファネットのサービス規程にあわせてカスタマイズを行い2009年4月1日より、本格稼働しました。今後、NTTファネットは独自のノウハウを活かして機能追加した勤務管理システムをNTTファネットの製品として販売していきます。



本発表は日経コンピュータ様、ZDNet様、SourceForge様、日本の人事部様等をはじめ、計27メディアに掲載されました。

掲載内容: <http://www.e-mind.co.jp/press/20091104.html>



## 導入の背景

始業・終業時間の適正な管理を行う必要があること、平成21年4月からの勤務時間15分短縮による就業管理の煩雑化により、始業・就業記録簿等の手書きミスや集計ミスが増加したことなどがあり、ペーパーレスなどコスト削減にも繋がるシステム導入の検討を開始した。

## MosPを採用した理由

当初は、業者に開発を依頼する予定であったが、管理業務に係るコスト抑制のために予算の確保が難しかった。そこで、エクセルでの管理も検討した。しかし、このIT化の時代にもっと良い方法があるのではと思い「オープンソース 勤怠管理」でWeb検索をしたところMosPがヒットし、その存在を知った。

早速試してみたところ、そのままでは自社には合わなかったが、ベースとして利用出来ると判断、マインドにライセンス等の確認をした上でカスタマイズに着手した。

また、選定の際にMosPが他社から認知されていたことも採用する際の安心材料となった。

## 開発工数

開発期間としては4ヶ月程度で、他の仕事も兼務しつつ事務職員2名で対応。  
現在も、メンテナンスを必要に応じて行う。

## 特記

PCの起動と終了を勤怠の始業と終業にする連携を実現。

# オープンソースを利用する

- カスタマイズ部分の著作権は皆が持ってよいし、それを販売しても良い。
- オープンソースは素材として使える。



その事例は・・・

# 生産性向上支援システム "HandTime" のご紹介

2011年12月

株式会社日本セパレートシステム

4つのキーワードで効率的な現場管理を行い  
生産性向上を支援します

**現場の見える化**

現場を数字で管理

**現場の庶務軽減**

本来業務へ集中

**勤怠管理**

給与計算や派遣会社への  
支払い業務を大幅に削減し  
精度向上

**手のひら静脈認証  
レコーダー**

高精度に出退勤の不正を防止



## 現場の見える化

# 現場の見える化 (1) ①



## 作業時間記録対応

それぞれの時間に作業区分を設定し、時間記録が可能です。

(例) 勤怠実績一覧表事例

日付	曜日	出欠	休	入力 出勤	入力 退勤	出勤	退勤	休憩	深夜 休憩	平日 通常	平日 残業	休日 通常	休日 残業	法定 休日	深夜	作業区分	エラー	一括	承認
03月5日	土	出	休	08:20	20:16	07:00	10:00	00:00	00:00			03:00				ドライバー		<input type="checkbox"/>	二次承認
03月5日	土	出	休			10:00	15:15	01:00	00:00			04:15				作業		<input type="checkbox"/>	二次承認
03月5日	土	出	休			15:15	20:15	00:00	00:00			00:45	04:15			ドライバー		<input type="checkbox"/>	二次承認
03月6日	日																	<input type="checkbox"/>	新規

同日に、別な作業を行った場合にはそれぞれの時間帯で作業区分を設定することが可能です。

作業区分別の集計や、作業費用の算出に利用します。

(例) 作業区分別時間集計

作業区分	人数	平日通常	平日残業	休日通常	休日残業	法定休日	深夜
ドライバー	3	0:00	0:00	11:15	12:45	0:00	0:00
作業	3	0:00	0:00	12:45	0:00	0:00	0:00

- ### メリット
- ①作業時間の記録に、現場に負担をかけない
  - ②記入ミスや転記ミスが発生しない
  - ③リアルタイムの集計が可能

# 現場の見える化 (1) ②



Mind Open Source Project

レコーダーでタッチして作業を選択します。



レコーダー画面



# 現場の見える化 (1) ③



Mind Open Source Project

バーコード読み取り機能も標準対応します。

例) ピッキングリストのバーコードを読み込み、個人別の作業時間を記録することが可能です。

ピッキング開始  
図を参考に軽く  
手を置いてください。




手首の位置を  
合わせてください

キャンセル

バーコード  
バーコードを読み込んでください。

完了

作業票 W110822024  
倉庫コード 1082  
品名 3.16 m3

◆作業割り当てリスト◆

区分	品名	数量	JAN13桁	商品名	品数	入数	ケース	ベース	仕様	単位	商品コード	出荷形態
1 工具	14.01.08.030303	10	0010		10	80				10	27530915	バラ
2 インチ	5.01.08.080402	2	0014		2	8				2	56478032	バラ
3 工具	14.01.08.070203	24	0010		24	96				24	27372481	バラ
4 工具	14.01.08.081102	12	144		12	144				12	27372384	バラ
5 工具	14.01.08.110202	6	48		6	48				6	27380317	バラ
6 資料	15.01.08.131301	12	360		12	360				12	27380305	バラ
7 インチ	5.01.08.200203	2	8		2	8				2	56478369	バラ
8 ワーク	60.01.08.210301	5	40		5	40				5	21262072	バラ
9 インチ	5.01.08.220404	2	8		2	8				2	56478334	バラ
10 インチ	5.01.08.230503	2	16		2	16				2	56487030	バラ
11 資料	15.01.08.240303	5	60		5	60				5	27380308	バラ
12 インチ	5.01.08.240403	2	8		2	8				2	56478237	バラ
13 インチ	5.01.08.240703	2	8		2	8				2	56478067	バラ

09インチリア:6 14工具:4 15資料:2 60ワーク用品:1

108行 26CS 合計時間 0.15m3  
500PS 526計 合計稼働 0時



ピッキングリスト  
1枚あたりの生産性を  
記録できます。

ピース数/ケース数/エリア  
などの切り口で生産性を  
個人ごとにとり得ることが可能です。



# 現場の見える化 (2)



## リアルタイム作業別人員数確認

リアルタイムで人員数を確認することが可能です。

作業区分	人数	作業区分	人数
戻入	2	緩衝材	0
積込検品	2	ユニット検品	0
事務	1	棚卸し	0
1階出荷	4	3階出荷	0
4階出荷	1	5階出荷	3
1F梱包	0	4F梱包	2
TSDM入荷	0	TSDM出荷	0
1階入荷	0	A3A入荷	0
A3B入荷	0	A3D入荷	0
A4A入荷	0	A4B入荷	0
A4C入荷	0	A4D入荷	0
A4E入荷	0	A4FH入荷	0
A5A入荷	0	A5B入荷	0
A5C入荷	0	A5D入荷	1

### メリット

作業別に人員を一覧でリアルタイムで確認できますので、適正な人員配置を行い生産性を向上させることができます。

# 現場の見える化 (3)



## 出退勤状況確認

出勤／退勤／休日を人員別に確認可能です。

出退勤確認

メニューガイド ログアウト

日付: 2010年8月25日 出勤状況: 勤務中 作業区分: [ ]

部署: [ ] 所属会社: [ ]

前頁 1 ~ 100 / 149 件

メニューガイド

スタッフID▲	スタッフ氏名	部署	最終記録時刻	作業区分
NT000002	NTユーザ 002	一般	08:59	事務 NT
NT000003	NTユーザ 003	一般	05:56	フォークリフト

勤務中／欠勤／勤務終了／休日  
で絞り込み

コメント欄による欠勤メモを記録可能です。

出退勤確認

メニューガイド ログアウト

氏名: NTユーザ 004  
日付: 2010年8月25日  
出勤/欠勤: 欠勤  
欠勤タイプ: 欠勤  
コメント: 風邪で休み

登録 一覧へ

日付: 2010年8月25日 出勤状況: 欠勤 作業区分: [ ]

部署: [ ] 所属会社: [ ]

検索

前頁 1 ~ 21 / 21 件 次頁

メニューガイド

	スタッフID▲	スタッフ氏名	部署	最終記録時刻	作業区分	コメント
選択	NT000004	NTユーザ 004	一般		事務	風邪で休み
選択	NT000016	NTユーザ 016	一般		作業	
選択	NT000024	NTユーザ 024	一般		ドライバー	

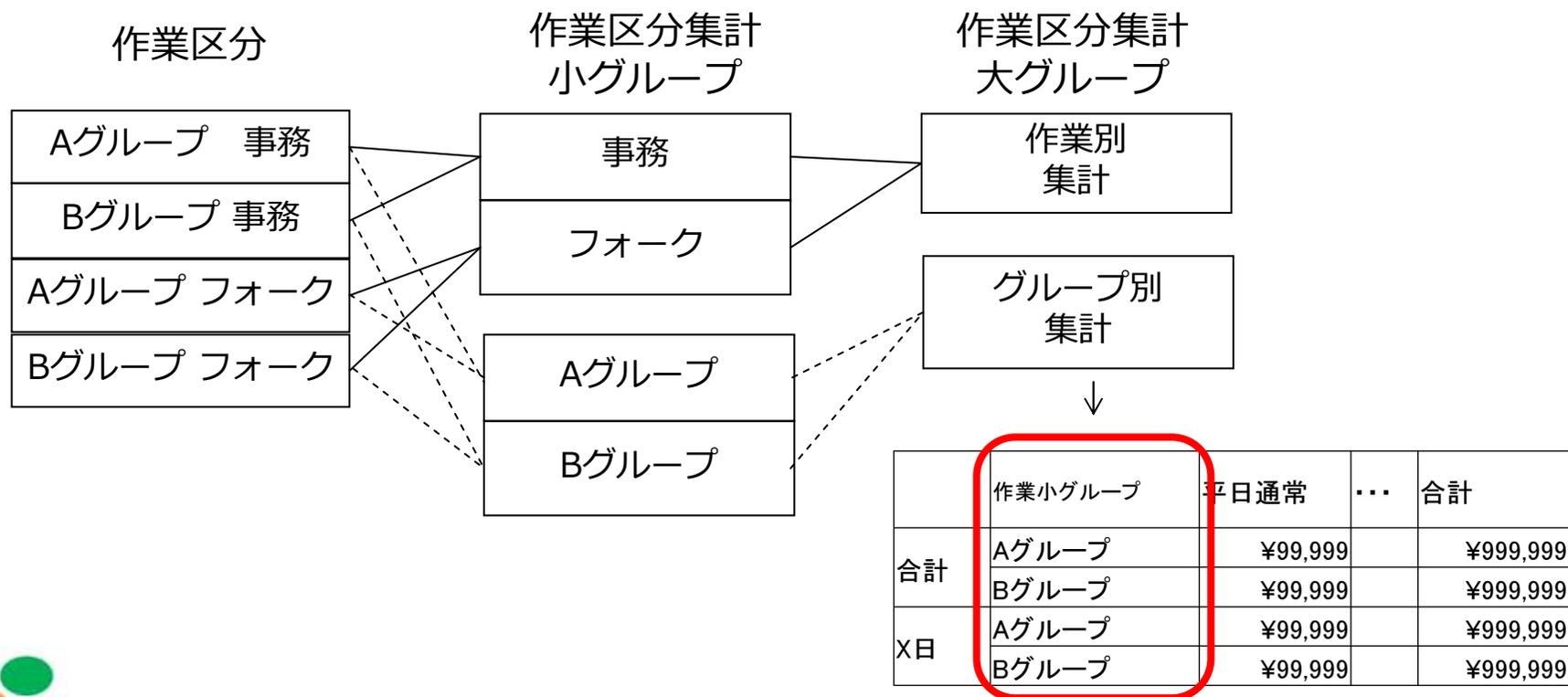


# 現場の見える化（4）



## 豊富な集計機能

集計グループを複数作成して、グループ単位の集計を行えます。  
様々な切り口でデータを把握することができます。





## 現場の庶務軽減

# 現場の庶務軽減 (1)



## 弁当注文機能

弁当の注文と、集計作業の手間を省きます。

### タイムレコーダー

2010年12月03日(金)  
11:52:06

弁当注文 スポット

乾物ケース

乾物バラ・冷蔵1 乾物バラ・冷蔵2 乾物バラ・冷蔵3

冷凍1 冷凍2

休憩 退勤

お弁当

弁当(ご飯大盛り)

弁当メニュー3

弁当 2個注文済 キャンセル

弁当を選択

### 勤怠管理アプリ

日付: 2010年 7月 19日 検索

前頁 1 ~ 3 / 3 件 次頁

弁当種類	個数	金額
お弁当	54	¥18,900
弁当(ご飯大盛り)	32	¥11,200
弁当メニュー3	2	¥1,000
合計	88	¥31,100

前頁 1 ~ 3 / 3 件 次頁

弁当注文へ

一覧で確認

# 現場の庶務軽減 (2)



## 貸与品管理機能

各種条件で絞り込みを行い、貸与品を管理することが可能です。

貸与品一覧

メニューガイド スタッフ管理メニューへ ログアウト

スタッフID:  氏名:  カナ:

所属会社:  休退職区分:  勤怠管理対象:  検索

貸与品:  貸与品状態:

前頁 1 ~ 8 / 8 件 次頁

スタッフ管理メニューへ

貸与品名	スタッフID ▲	氏名	所属会社	貸与開始日	貸与終了日	貸与品状態	休退職区分	
ロッカー鍵	NT000001	NTユーザ 001	会社NT	2010年06月21日		貸与中	退職	編集
作業服	NT000001	NTユーザ 001	会社NT	2010年06月21日		貸与中	退職	編集
ロッカー鍵	NT000002	NTユーザ 002	会社NT	2010年06月21日		貸与中	在職	編集
ロッカー鍵	NT000003	NTユーザ 003	会社NT	2009年01月01日		貸与中	在職	編集
作業服	NT000003	NTユーザ 003	会社NT	2009年01月01日		貸与中	在職	編集
ロッカー鍵	NT000004	NTユーザ 004	会社NT	2010年06月21日		貸与中	在職	編集
作業服	NT000004	NTユーザ 004	会社NT	2010年06月21日	2010年08月20日	返却済	在職	編集
作業服	NT000006	NTユーザ 006	会社NT	2010年06月21日		貸与中	在職	編集

前頁 1 ~ 8 / 8 件 次頁

スタッフ管理メニューへ

退職したのに未返却  
ということがすぐに判別できます。





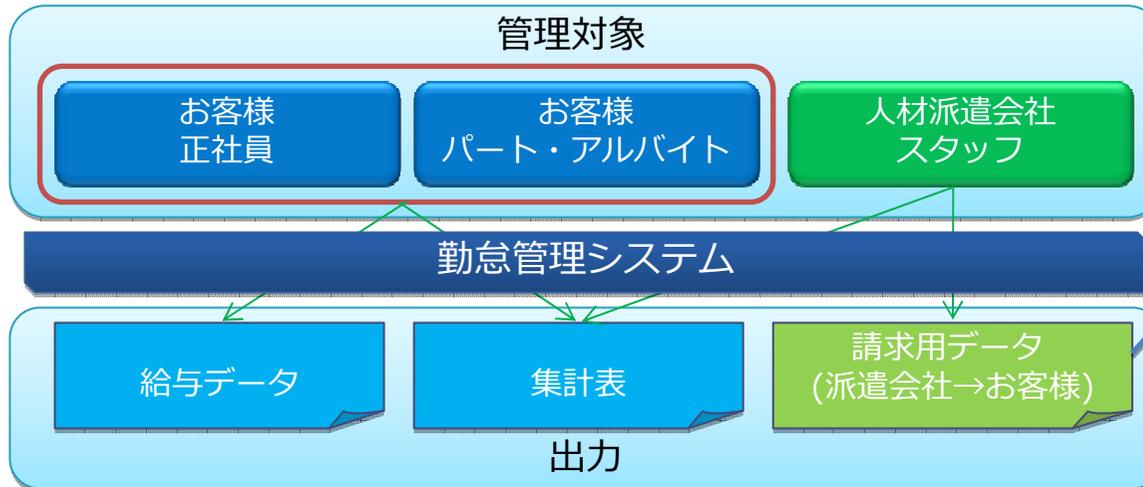
# 勤怠管理

# 勤怠管理 (1)



## 全スタッフ管理対応 (人材派遣会社対応)

正社員・パート・アルバイトはもちろん、  
人材派遣会社のスタッフもまとめて管理可能です。



作業区分や個人ごとに  
請求単価を設定



- ◇作業費用をすぐに把握可能
- ◇人材派遣会社は請求用のデータで請求をすることが可能。

### メリット

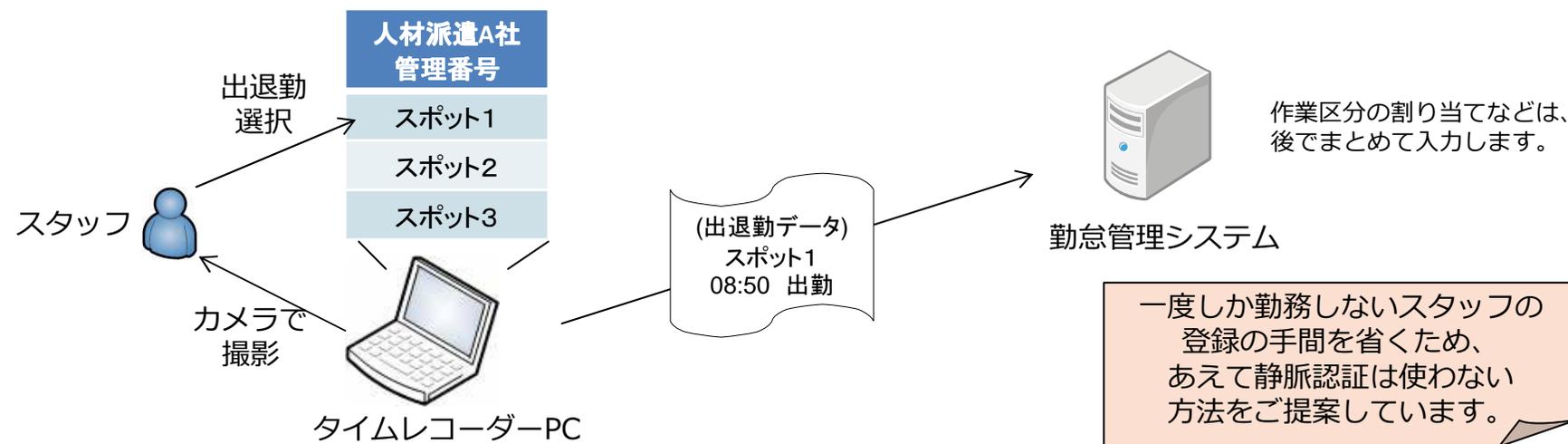
- ①前日までの全体の作業時間・費用を翌日に確認可能です。
- ②各派遣会社からの請求内容を詳細に確認する必要がありません。

## スポット要員対応

スポット要員もシステム上で容易に管理可能です。

### 特徴

- ①事前に登録不要ですぐに出退勤操作が可能。
- ②タイムレコーダーPC付属のカメラで顔写真を記録。



### メリット

- ①タイムシートで管理しませんので、スポット要員分も含めて速やかな集計作業を実施することが可能です。

# 勤怠管理 (3)



## 時給の異なる作業を掛け持ちするスタッフに 対応可能

### 【従来の課題】

時給の異なる作業を掛け持ちするスタッフがいるため、  
給与や、作業時間の計算に手間がかかる。

日付	曜日	出欠	休	入力 出勤	入力 退勤	出勤	退勤	休憩	深夜 休憩	平日 通常	平日 残業	休日 通常	休日 残業	法定 休日	深夜	作業区分	エラー		一括	承認
03月5日	土	出	休	06:20	20:16	07:00	10:00	00:00	00:00			03:00				ドライバー		選択	<input type="checkbox"/>	二次承認
03月5日	土	出	休			10:00	15:15	01:00	00:00			04:15				作業		選択	<input type="checkbox"/>	二次承認
03月5日	土	出	休			15:15	20:15	00:00	00:00			00:45	04:15			ドライバー		選択	<input type="checkbox"/>	二次承認
03月6日	日																	新規		

1日に複数の業務を掛け持ちしても

それぞれ別な作業区分を設定することで

それぞれの作業の時給で給与を計算します。



## 出退勤時刻・休憩時間 自己申告機能

The screenshot displays the MIND system interface for time management on December 3, 2010 (Friday). The current time is 11:52:06. The interface includes several buttons for different types of work or breaks: 弁当注文 (Lunch order), スポット (Spot), 乾物ケース (Dried goods case), 乾物バラ・冷蔵1, 乾物バラ・冷蔵2, 乾物バラ・冷蔵3 (Dried goods loose, refrigerated 1-3), 冷凍1, 冷凍2 (Frozen 1-2), 休憩 (Break), and 退勤 (Departure). A red circle highlights the 休憩 button. To the left, a panel titled '出勤 現在の時刻 11:56' (Attendance Current time 11:56) shows a grid of time selection buttons: 12:00, 12:15, 12:30, 12:45, 13:00, 13:15, その他 (Others), and キャンセル (Cancel). To the right, a panel titled '休憩時間' (Break time) shows a grid of time selection buttons: 15分 (15 min), 30分 (30 min), 45分 (45 min), 60分 (60 min), 75分 (75 min), 90分 (90 min), その他 (Others), and キャンセル (Cancel). Arrows indicate the flow from the main interface to these two selection panels.

出退勤時刻を画面で選択可能

休憩時間を画面で選択可能

### メリット

- ① 出退勤時刻の丸めや、休憩時間に変更があった際の後処理を軽減できます。
- ② 複雑な勤務体系であっても容易に運用可能です。



# 手のひら静脈認証レコーダー

# 手のひら静脈認証レコーダー



Mind Open Source Project

出勤／退勤を選択し、手のひらをかざすだけで、打刻が完了します。



## Point

- ①なりすましによる不正打刻を防止します。
- ②タイムカードが不要ですので、コスト削減を実現します。
- ③インターネット回線経由でリアルタイムでデータ収集しますので、タイムシート回収の手間がかかりません。  
打ち直しの手間もかかりません。





## 事例ご紹介

## 【事例】 現場概要



# 大手玩具メーカー様 千葉物流センター

【センター運営】 A社様

【勤怠管理システムHandTime】 A社様ご購入

【作業員規模】 約 500名

(A社様自社雇用、派遣作業員含む)

※弊社からも約 100名派遣

【業務概要】

倉庫内業務全般

(入出庫、在庫管理、仕分け、入出荷など)

# 【事例】システムに求められる機能

## 現場の都合で臨機応変に対応可能なこと

- 明日、誰と誰に何時から来てほしい
- 作業開始時点で何人(誰が)出勤しているかすぐ確認  
その場で業務の割り当てを決定

## 勤怠管理システムに求められること

### ①シフトの入力をせずに運用したい

→刻々と変化するシフト形態を入力するのは困難

### ②出退勤時刻や休憩時間は、システム上で各自に申告させたい

→後から事務で時間の訂正を1件ずつ行うことは困難  
(現場→事務への伝達が難しい)

### ③誰が出勤しているかリアルタイムで確認

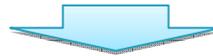
→臨機応変に作業を割り振り

現場主導型での運用が求められる

## 【事例】具体例

### 約 2 割の人員の削減を実施

ただし、2割削減するとピーク時に人員手配するのが困難



ワークシェアを導入し、人員数は従来を確保

(従来)		(ワークシェア導入)
週 5 日勤務	→	週 4 日勤務へ削減
1 日 8 時間勤務	→	1 日 6 時間勤務へ削減
		※繁忙期は従来に戻す



現場主導による複雑な勤務体系となったが、HandTimeの「自己申告機能」と「リアルタイム出勤状況確認機能」を利用し、効率的な運用を可能とした。

# 【事例】 自己申告機能の利用例

## 課題

- ① 前日または当日に勤務時間の指示があるため、シフトの入力が困難。  
ただし、シフトの入力がないと早出の指示があったのか、勝手に早く  
出社しているのかの判別が難しい。
- ② 休憩時間が不規則のため、事前に設定しておくことができない。  
また、休憩のたびにタイムレコーダまで記録に行くことができない。

## 対応

どちらの場合も、紙のタイムシートに各自が記入することをイメージ

- ① 出退勤時刻を  
タイムレコーダ上で  
自己申告可能



出勤 現在の時刻 11:56  
指示された出勤時刻を選んでください。

12:00	12:15
12:30	12:45
13:00	13:15
その他	キャンセル

- ② 退勤時に、当日の  
休憩時間を自己申  
告可能



休憩時間  
指示された休憩時間を選んでください

15分	30分
45分	60分
75分	90分
その他	キャンセル

操作時刻と申告時刻を記録し、担当者による承認機能で申告内容を確認可能

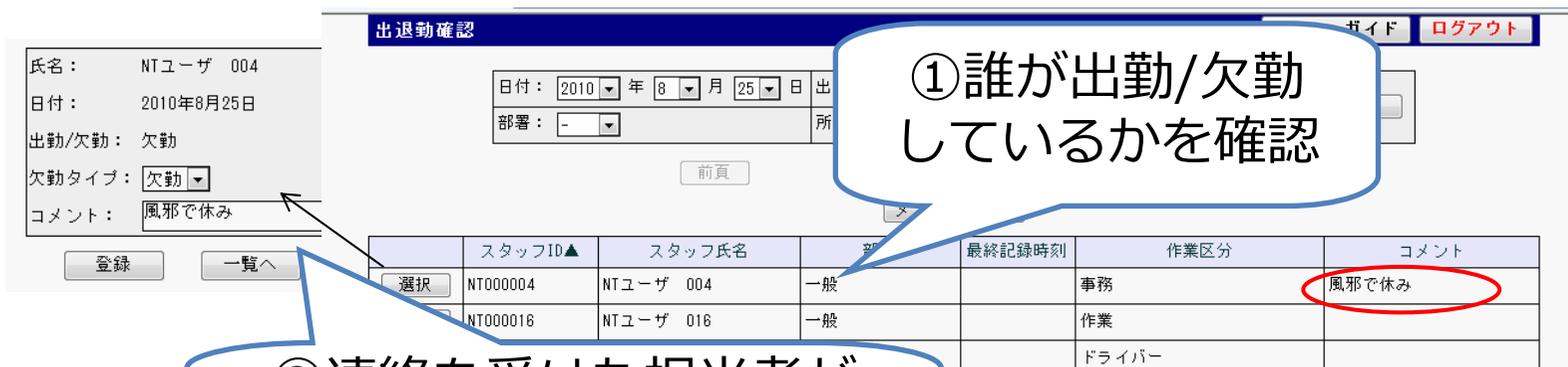
# 【事例】 出退勤状況確認機能の利用例

## 課題

- ①誰が出勤して誰が不在なのかをリアルタイムで確認し、当日の作業体制を構築したい。
- ②不在者は、遅刻や欠勤の連絡があったかどうかを知りたい。電話を受けるのが事務担当で場所が離れているため、不在の理由がリアルタイムで確認できない。

## 対応

出退勤状況確認機能で実現可能



出退勤確認

氏名: NTユーザ 004  
日付: 2010年8月25日  
出勤/欠勤: 欠勤  
欠勤タイプ: 欠勤  
コメント: 風邪で休み

日付: 2010年8月25日出  
部署: - 所

①誰が出勤/欠勤しているかを確認

	スタッフID▲	スタッフ氏名	部署	最終記録時刻	作業区分	コメント
選択	NT000004	NTユーザ 004	一般		事務	風邪で休み
	NT000016	NTユーザ 016	一般		作業	
					ドライバー	

- ②連絡を受けた担当者がコメントを入力

- 業務アプリケーションは業種毎に違う
- 人事管理や勤怠管理などは人の業務の中核になれる
  - 製造業向け人材原価管理・・・
  - 飲食業向けシフト管理からの人員確保・・・
  - 派遣向け人員手配管理・・・

MosPで各業種の勤怠管理  
それに付随する業務アプリ

- 会社概要
- MosPのご紹介
- MosPの歩み
- MosPの事例
- MosPのこれから

- エンドユーザの為に
  - エンドユーザが使いやすい環境を整えていく
- 開発企業の為に
  - 開発の基礎となる

ベースを開発しているからできる

↓  
具体的には・・・

- ユーザへリーチ
  - ISP事業者と手を組む。
    - 標準搭載してもらい、サポート加入したければしてもらう。
  - 皆に再販してもらう。
    - 上記のサポートを皆に再販してもらう。
- Slerへリーチ
  - Slerが欲しがらるサービスの提供。
    - カスタマイズして提供したMosPを保守しやすくするために差分管理ファイルを提供するサービスを展開。

10万円 × 1000社 = 1億円

- **サポート内容（対象製品：MosPV4オープンソース版）**
  - － 対象製品の機能に関する問い合わせ回答
  - － 対象製品のアップデート情報に関する通知とアップデートガイドの提供

SKU	製品名	価格(税込)
MosP-KN-US11-V4	MosP勤怠管理 V4ユーザサポートパック 1年間50人未満	¥105,000
MosP-KN-US12-V4	MosP勤怠管理 V4ユーザサポートパック 1年間50人以上200人未満	¥315,000
MosP-KN-US13-V4	MosP勤怠管理 V4ユーザサポートパック 1年間200人以上500人未満	¥525,000
SKU	製品名	価格(税込)
MosP-KN-US31-V4	MosP勤怠管理 V4ユーザサポートパック 3年間50人未満	¥283,500
MosP-KN-US32-V4	MosP勤怠管理 V4ユーザサポートパック 3年間50人以上200人未満	¥850,500
MosP-KN-US33-V4	MosP勤怠管理 V4ユーザサポートパック 3年間200人以上500人未満	¥1,417,500

# MosPユーザサポート2



Mind Open Source Project

- アップデートサービスや導入、設定サービスをご提供します。
  - オンサイトは現地(首都圏)にお伺いしてサービスを行います。
    - 首都圏以外は別途ご相談ください。

SKU	製品名	価格(税込)
MosP-UP1-CS	リモートアップデートサービス 1年間	¥31,500
MosP-UP2-CS	オンサイトアップデートサービス 1年間	¥126,000
SKU	製品名	価格(税込)
MosP-IS1-CS	導入サービス	¥157,500
MosP-IS2-CS	オンサイト導入サービス	¥315,000
MosP-ST1-CS	設定サービス	¥105,000
MosP-ST2-CS	オンサイト設定サービス	¥210,000
MosP-BS-EDKN1i	管理者教育	¥420,000
MosP-BS-EDKN2i	操作教育	¥210,000



# アップデート差分管理サービス



Mind Open Source Project

- MosPのアップデートファイルの提供、差分等技術資料の提供
- 提供物
  - アップデートファイル
    - 例) MosP勤怠管理V4.0.0～4.0.1で変更が加えられたMosP勤怠管理V4.0.0のファイルとMosP勤怠管理V4.0.1のファイル
  - アップデート変更ファイル一覧
    - file\_list.txt
  - アップデート変更内容
    - time4\_release\_note
    - change\_list.txt
- 価格
  - 勤怠管理差分管理12万円/年(税別)
- 注意事項
  - サポートは別途インシデントをご購入いただく必要があります。
  - アップデートはご利用者の責任で行ってください。アップデートにより不具合が出てモインドでは責任を負いかねます。



2013.....



Mind Open Source Project

- アカウント管理の強化。

アプリケーションのベースに

- 今や利用しないことが難しいOSSは市場の役に立ち少なからず元気を与えていることと思います。

更にOSSを盛り上げるのは

そこにいる

ユーザー

Sler

の皆様です。



株式会社マインド  
神奈川県川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター1F  
<http://www.e-mind.co.jp>